

丸山 慎一 プロフィール

1955 年東京都中野区生まれ。千葉大理学部物理学科を卒業後、民青同盟千葉中部地区委員長、志位和夫事務所の秘書などを担当。97 年 3 月に千葉県議会議員に。6 期 22 年をつとめる。市の行政改革や習志野自衛隊へのオスプレイ配備に反対し、原水爆禁止の平和行進に参加するなど、今も今でも、平和や市民の生活をおびやかすあらゆる問題にとりくんでいる。



船橋市民のみなさまへ

いま一番大切にされなければならないもの、それは、
いのち、暮らし、子どもたちの未来。

これを最優先にする船橋市をつくりたい。

まず何よりもコロナからいのちを救う。税金の使い方を切り替えて、暮らしを支える。そして住民の願いから出発する船橋市に切り替えたいと思います。

**「声を上げれば政治が変わる
政治が変われば暮らしが変わる」**

時代を前に進めるために、みなさんと力を合わせて全力をつくします！



号外

「明るい船橋民主市政の会」の見解を紹介します

明るい船橋民主市政の会

住所：〒274-0063 船橋市習志野台 2-16-9



船橋市長選挙
6/20
投開票

推薦

明るい船橋民主市政の会
日本共産党

丸山 慎一

まるやま

しんいち

守りたい、いのちと暮らし
船橋市民の



市民がこまる「行政改革」よりも！ 無謀な大規模開発よりも！

※メディカルタウン構想（海老川上流開発）

大事なのは いのちと暮らし

1

コロナから
市民のいのちと
暮らしを守る

市民の命と暮らしがかかった大事な時です。新型コロナ感染者は船橋市内で5000人、亡くなられた方は100人に迫ろうとしています。それでもいまの市長は本格的な検査に踏み切らないどころか、「行財政改革」で国保料や施設の使用料をどんどん値上げしたり、海老川流域の大規模開発に着手しようとしています。最優先されるべきはコロナで苦しむ市民のみなさんのいのちと暮らしです。

- 本格的なPCR検査（社会的検査）の実施。ワクチン接種は、かかりつけ医の他に**集団接種会場**を設置。それらを実現するための**人員確保と支援**
- 保健所の体制を充実させ、相談や疫学調査、**情報提供**を迅速に実行
- 生活・経営相談窓口を開設し、独自の**支援策**を実施 など

2

子育て
家庭を
応援

子どもの笑顔って未来を感じさせますよね。そのためにも医療費無料化や保育所を増やして子育てを応援します。

- 30人以下学級の早期実現 ●給食費の無料化
- 小学校学区の柔軟な見直し ●高卒まで医療費無料化
- 小・中・高に生理用品を無料提供
- 国保料の均等割分は18歳以下「免除」など

3

高齢者に
優しい
市政

これまで社会を支えてきた方々に「長生きして良かった」と言ってもらいたい。そのために医療や暮らしの安心をつくります。

- 高齢者医療費2割負担をやめさせる
- 国保料の引き下げ ●75歳以上のバス料金無料化
- 白内障手術、補聴器購入の補助金制度 など

4

地域経済を
応援し
中小企業の
支えに

地域経済を支えているのは商店街や町工場です。地元でお金が回るようリフォーム助成や公共事業の地元発注を進めます。

- 市内公共工事を地元業者に優先発注
- 公契約条例を制定。最低賃金を1500円に引き上げ
- 船橋の農業を支え自給率の向上
- 三番瀬を守り漁業発展に注力 など

5

安心
安全な
まちづくり

地震が起きないようにはありませんが、被害を少なくすることは出来ます。自然エネルギーを推進して地球の未来に貢献します。

- 耐震診断・耐震補強工事促進のための支援拡充
- 災害時の避難所を充実
- 再生可能エネルギー利用の非常用電源整備・強化 など